

# NEVER SAY NEVER

水戸市立緑岡中学校  
校長室だより  
令和8年4月23日

## 【生徒会専門委員会や実行委員会から緑中を変えてみよう】

来週27日(月)には、第1回生徒会専門委員会が開催されます。

緑岡中学校では、全生徒が前後期の専門委員会や実行委員会のいずれかに所属し、よりよい緑岡中学校づくりに貢献します。すでに、各クラスで委員会に所属する生徒が決定していると思います。

皆さんには所属したそれぞれの専門委員会や実行委員会からの視点で、自分たちの声を反映した活気ある緑岡中学校、愛される緑岡中学校にしてください。皆さんの取組に期待しています。

### 【生徒会専門委員や実行委員会の活動】

生徒会専門委員会や実行委員会で活動する前に、次のことをよく考えてみてください。

#### 1 目的を明確にしよう

「これって何のためにするの?」と疑問に思いながら活動することは、気持ちも体も疲れるものです。「何のためにするのか」をはっきりさせて、全生徒で共有しましょう。そのためにも、自分たちの提案について丁寧に分かりやすい説明ができるようにすることが大切です。

#### 2 取組の内容を伝えよう

何をすればよいのかが分からないと、それぞれ思い思いの行動をとってしまい、せっかくの活動も効果的とは言えません。活動方法もしっかり伝えることが大切です。

#### 3 取組のゴールを決めよう

部活動の練習も、いつまでやればいいのか、どこまでやればいいのかははっきりしていないと、ただただ疲れるだけです。皆がイメージできるゴールの形を示しましょう。

#### 4 前例踏襲はできるだけ避けよう

「これまでやってきたから」「去年もやったから」という安易な考えで活動計画を立てず、できれば、これまでやってこなかったことに挑戦してください。新しいことが思いつかなかったら、これまでの取組をより効果的に、より目的に沿ったものに改善することもよいでしょう。前例踏襲は楽ですが、あまり楽しいものではありません。

#### 5 活動の理由をしっかり考えよう

自分たちがやりたいことを実現するためには、他の生徒や先生たちを説得する必要があります。相手が納得できる理由を考え、しっかり伝えましょう。一度でダメなら内容を見直しながら何度でも挑戦しましょう。

#### 6 自分たちで考えよう

先生に聞く前に自分たちで考えてみましょう。また、先生に聞いたことをそのまま取り組むのではなく、少しでも自分たちの考えを組み込む工夫をしてみましょう。自分たちで考えたものの方が、うまくいってもいなくても多くのことを学べます。